

地方版総合戦略を策定

人口減少を緩やかにするため、国が進める「地方創生」の取り組みに合わせ、町では「小野町人口ビジョン」（人口ビジョン）および「小野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」（総合戦略）を10月末に策定しました。

【地方創生（地域創生）とは？】

テレビなどで「地方創生」「地域創生」という言葉を耳にするかと思いますが、これらは、平成26年11月に国が制定・施行した「まち・ひと・しごと創生法」に規定している基本理念を「地方創生」「地域創生」と呼んでいます。この法律は、

- ①東京一極集中の是正
- ②若い世代の就労・結婚・子育ての希望の実現
- ③地域の特性に即した地域の解決を理念として掲げており、これらは、全て「人口減少の改善」へとつながっていきます。

【町の人口動向は？】

町が地方創生に取り組んでいくに当たり課題を整理する

ため、これまでの人口の推移と将来の人口見込みを分析した人口ビジョンを策定しました。

①出生数と死亡数の推移について

町の出生数と死亡数の推移は、**図1**のとおりです。出生数は減少傾向を示している一方で死亡数は増加傾向にあります。自然増減数（出生数から死亡数を差し引いた数）の推移を見ると、平成8年以降、死亡数が多い自然減の状況にあります。

②転入者数・転出者数の推移について

町の転入者数（他の市町村から小野町に住民票を移した人数）と転出者数（小野町から他の市町村に住民票を移した人数）の推移は、**図2**のとおりです。転入者数は減少傾向を示している一方で転出者数はほぼ一定の傾向にあります。社会増減数（転入者数から転出者数を差し引いた数）の推移を見ると、転出者が多い社会減の状況にあります。

図1 出生数、死亡数、自然増減の推移

単位：人

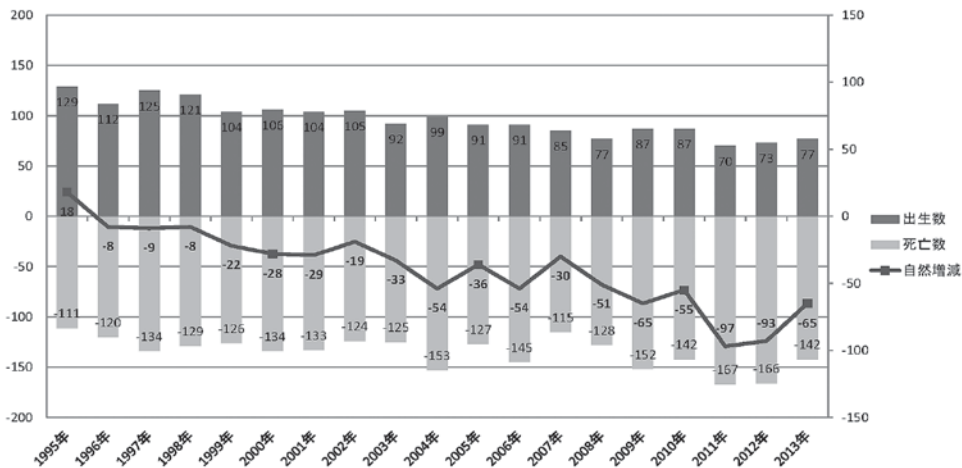


図2 転入数、転出数、社会増減の推移

単位：人

